

つながりを大切にし、
かかわりを深める児童生徒の育成



ユネスコスクール便り

令和2年3月5日

大牟田市Iネットスクール
担当者通信

№87

「第7回全国海洋教育サミット」開催

2月15日(土)に東京大学で開催された『第7回全国海洋教育サミット』に、大牟田市から天の原小、天領小、みなと小の代表児童が参加し、これまでの海洋教育の学習成果を発表するとともに、海洋教育に取り組む全国各地の学校や団体との交流を深めました。



学習内容について意見交換する、みなと小学校と気仙沼市立鹿折小学校の子どもたち

特色ある実践事例の紹介

桜プロジェクトを通じた吉野のまちづくり 吉野小学校



吉野小学校では、地域の方とふれあい、協働することを通して、まちづくりに一人一人がかかわっています。

5年生は「吉野小桜プロジェクト」で、地域の方と一緒に「桜でつなぐ吉野のまちづくり」の活動に取り組んでいます。校内の活動では、地域の「吉野さくら絆プロジェクト」の方々から管理方法について学び、老木化した木や新しい木などそれぞれの桜の状況に応じた管理を行っています。1月には、「吉野さくら絆プロジェクト」の方と一緒に白山神社に植樹をするなど、地域の方とともに、桜が美しく活気ある吉野のまちをつくらうとがんばっています。



桜を植樹する子どもたち

持続可能な社会を創造する

生徒の育成を目指して 宮原中学校



1年 大牟田特別支援学校との交流 1年生では、様々な人・地域とのかかわりについて考え行動することを目的に、認知症学習や大牟田特別支援学校との交流学习を行いました。交流学习では、回を重ねるごとに、障害への理解と相手意識が深まりました。

2年 世界遺産学習 2年生では、身近な世界遺産「宮原坑」で学んだことを活かし、日本の世界遺産について視野を広げることを目的に、修学旅行を行いました。また、キャリア教育が本格的に始まり、職場体験などの実施を通して、自らの将来について考え、行動することについても学びました。

3年 福祉 3年生では、2年間学んできた地域や人とのかかわりの集大成として、福祉学習を行い、高齢者宅訪問や福祉体験、保育実習などを通して、地域への愛情を深めました。また、世界遺産学習では、外国の世界遺産に目を向けた学習を行い、3年間の学習の成果を活かして、学びを深化させました。



高齢者宅訪問の様子

地域とともに、防災学習 平原小学校



平原小学校では、防災に対する意識を高め、いざというときに適切な行動ができるよう防災学習に取り組んでいます。避難訓練は、発災時刻を授業中や休み時間に想定し、教師の誘導に頼らず自分達で避難の仕方や経路を考え、判断し、行動できるようにしています。

昨年度から、土曜授業日を活用し、地域や保護者の方と一緒にを行う訓練を実施しています。本年度は、防災教材を使って災害に応じた行動について学習した後、地域ごとに通学路の危険箇所や比較的安全な箇所について親子で話し合うとともに、保護者への引き渡し訓練を行いました。



保護者への引き渡し訓練の様子